

熊本の企業の復興・防災のため、「事業継続計画（BCP）」の講演を行いました (2017/2/7)

テーマ：熊本地震、企業、事業継続計画（BCP）
 場所：肥後銀行熊本駅前支店（熊本県熊本市西区）

2017年2月7日(火)15時半から17時まで、公益財団法人地方経済総合研究所主催の「トップマネジメントセミナー」が熊本市の肥後銀行熊本駅前支店で開催され、当研究所の丸谷浩明教授（人間・社会対応研究部門 防災社会システム研究分野）が「事業継続計画（BCP）」の必要性と要点 ～熊本地震を活かす～をテーマに講演を行いました。本講演は、本研究所が熊本地震の被災企業調査を実施するにあたり、地方経済総合研究所が実施した被災企業へのアンケート調査を参考にさせていただき、研究連携をさせて頂いたことをきっかけに実現したものです。

当日は、熊本地域における企業関係者の方々、会場一杯の約120名が参加され、熊本地震を経験した地域でのBCPへの関心の高さが伺えました。講演では、まずBCPがなぜ必要なのかを説明し、次に法律・制度や行政の災害対策における企業のBCPの位置づけ等を示し、続いて熊本地震後から調査・研究してきた同地震の被災企業の教訓をどのようにBCPに活かすかを発表しました。最後に、各企業のBCP策定の参考として、丸谷教授が作成したBCPの簡易様式例（参加者に提供）を説明しました。

質疑では、現在のBCPの政府による認証制度はどのようなものがあるのか、また、BCPを専門にしたコンサルタントやNPO等はあるのか、等が質問され、今後の熊本でのBCPの促進に関して期待ができる意見交換が行われました。

〇〇（株）事業継続計画（簡易版）

平成〇〇年〇〇月〇〇日 作成
 平成〇〇年〇〇月〇〇日 最終改定

目次
 (適宜作成する)

本計画の保管・配布について
 (1) 本計画（原本）及びその写し1部を、担当者である〇〇課の〇〇課長に保管する。
 (2) 本計画の写しを、災害対策本部長、そのがり、災害対策本部事務局の執務室及び1階入り口近くの〇〇課（及び代替対応連絡拠点の〇〇課）に保管する。
 (3) 災害対策本部長、及びその代理、災害対策本部事務局、代替対応連絡拠点の責任者の自宅にも要約版を置く。

事業継続計画（簡易版）の新規策定・改定 記録一覧

期次	策定・改定年月日	策定・改定のポイント	承認者	担当部署
初版	平成29年 月 日	新規策定	社長 〇〇〇〇	〇〇課 (事業継続担当)
第2版	平成 年 月 日	改定(記入)	〇〇課長	〇〇課(記入)
以下 同様に	平成 年 月 日	改定(記入)	〇〇課長	〇〇課(記入)

1 事務所が被災した場合でも、最も取り出しやすい入口に近い場所、守衛室などがあるところでもよいでしょう。
 2 基本的に、災害対応関係部分があればよいでしょう。初期/後期の災害に備えるためです。内容も簡潔、個人情報の流出リスクに注意しましょう。

BCPの簡易様式例の表紙



講演（丸谷浩明教授）



会場の様子